



職人の研ぎ澄まされた技の結晶 三木金物

問(市)商工振興課 かなもの振興係

日本で最初の金物のまちと言われる三木市くだら。およそ1500年前、この地方の大和鍛冶と百済からの技術集団である韓鍛冶とが技術交流して鍛冶を行ったのが、金物のまちの起源といわれています。これらの熟練した鍛冶職人の技によって、優れた製品づくりが現代まで受け継がれ、平成8年には、経済産業省（当時の通商産業省）から「播州三木打刃物」として伝統工芸品の指定を受けました。職人の技術力と良質な素材を駆使して作られた三木金物は、現代においても、ものづくりの現場で活躍しています。

代わりの効かない道具として、一流の現場で重宝されています。



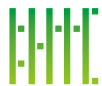
三木工業協同組合事務局
局長 増田 純一さん

全国には金物の特産地として有名な地域が複数あるなかで、三木市は、鋸、鑿、鉋、鋸、小刀の5品目において、突出した技術力を誇っています。

近年では、建築様式が変化したことで、伝統的な大工道具や左官道具を建築現場などで見かける機会は減りましたが、寺社仏閣や和風住宅など、一流職人が手掛ける現場では、今もなお三木金物が重宝されています。

そんな三木金物は、国内に留まらず、海外でも反響を呼んでおり、なかでも、台湾やベトナムで家具や楽器などを作る木工職人からの人気が高く、さらなる展開が期待されます。

今後、国内外での販路開拓を進めていくにあたって、市内の金物製造所とともに利用者のニーズを見極めながら、高い技術力を持って応えていきたいです。



北播磨総合医療センター

KITA-HARIMA MEDICAL CENTER

問北播磨総合医療センター ☎88-8800

泌尿器科では、12月2日から患者多数による待ち時間を解消するため、初診・再診ともに完全予約制を採用します。ご理解とご協力をお願いします。

▼予約方法

地域の医療機関（かかりつけ医）からFAXで予約をし、紹介状をもらってください（紹介状があっても予約のない場合は、当日に受診できない場合があります）。

▼再診の方へ

当医療センターに受診の方で、当医療センターでの治療が継続して必要な方には、次回の診察予約をしています。一方、当医療センターでの治療が終了した方には、地域の医療機関を紹介しています。次回の診察予約のない方は予約と紹介状が必要です。



編集発行：

三木市総合政策部秘書広報課 ☎0794-82-2000(代)

〒673-0492 上の丸町10番30号

https://www.city.miki.lg.jp/

広報みきは新聞折込(日刊紙)、宅配でお届けしています(点読版・音読版もあり)新聞未購読の方や点読版・音読版をご希望の方は(市)秘書広報課までご連絡ください。

■人口(9月末現在)

77,291 (-26)

男: 37,442 (-18)

女: 39,849 (-8)

世帯数: 33,859 (+46)